

**整理番号** S-89

**出展** 織物欠点解析事例集(第2集)

**欠点名** 光沢斑(糸傷)

**品名** 交織タフタ

**試料形態** 織物

**組織** 平

**糸使い**

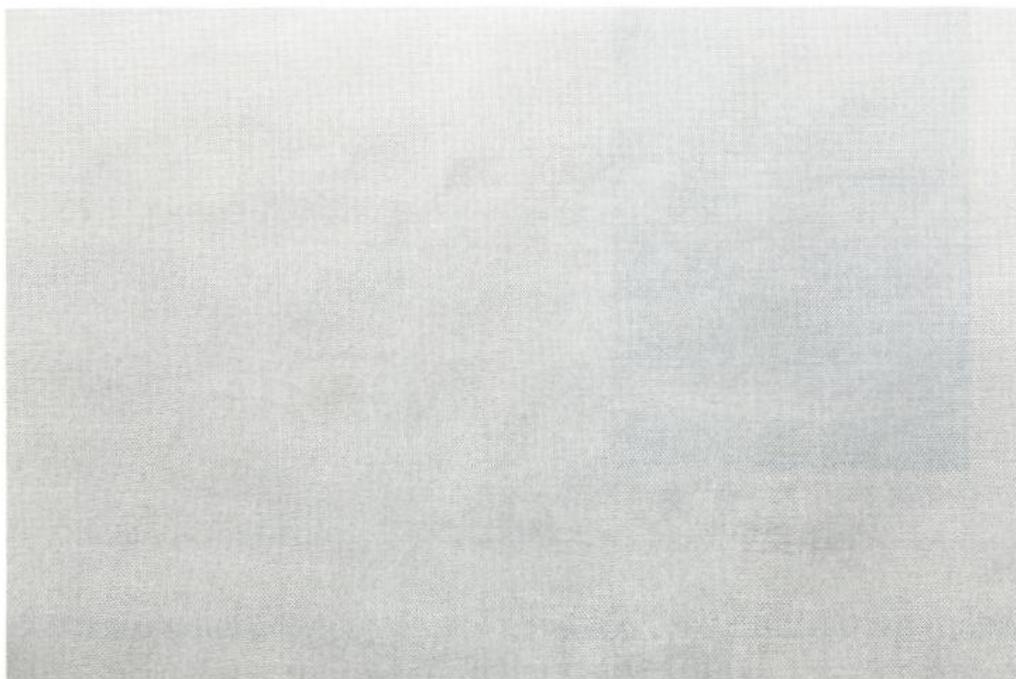
たて糸:ナイロン 70d/12f

よこ糸:ポリエステル 75d/36f

**欠点発生状況**

ウォータージェットルームで織られた生機の反ノズル側耳端から約 12cm 入ったところによこ糸に沿って 3~5mm の長さの光沢の異なったカスリ状の欠点が帯状に密集している。

**試料写真**



| ← 欠点 → |

## 試験結果

### (1)電子顕微鏡観察

・欠点部のよこ糸の光沢が正常部に比較して異なっていたので、電子顕微鏡により拡大観察をした。

### 緯糸の電子顕微鏡写真

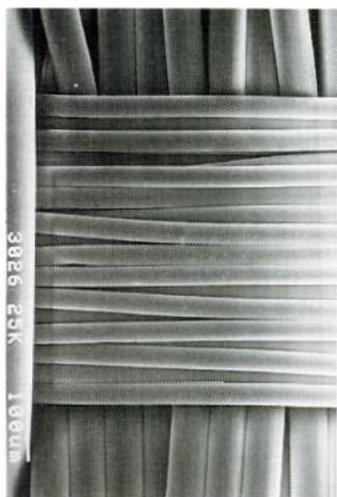


写真1 正常糸

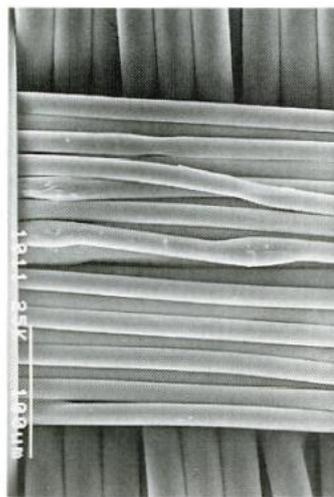


写真2 欠点糸

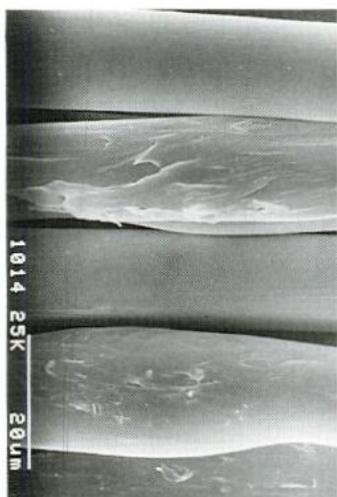


写真3 欠点糸

## 所見

電子顕微鏡写真に見られるように、欠点糸はフィラメントの一部が加圧され潰れたようになっており(写真2)、さらに拡大して見ると(写真3)その表面が損傷されていることが認められた。この欠点が発現しているところは、ウォータージェットルームにおけるよこ糸把持装置により把持される箇所と一致しており、これによりよこ糸のフィラメントが損傷されたものと認められる。